

League communication EHIME

連盟 あいひめ

[発行所]

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL(089)923-1595

発行責任者 鎌倉 文子

新年あいさつ

会長 鎌倉 文子

あけましておめでとうございます。会員の皆様には、日頃より看護連盟活動にご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。昨年5月には新型コロナウイルスも季節性インフルエンザ等と同等の感染症法上5類と位置付けになりましたが、医療・介護の現場では変わらずの多忙さで、年末・年始も昼夜を問わず尽力いただいている皆様に心より敬意と感謝申し上げます。

コロナ禍の中、看護の代表議員の活動により2022年2月から補助金事業が始まり、10月からは診療報酬看護職員処遇改善評価料として一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職等へ加算が新設されました。2023年4月には国家公務員医療職俸給表(三)の改正が実施され、看護職処遇改善の第一歩がスタートしました。今年の診療報酬改定は、6年に一度の医療・介護・障害福祉サービスのトリプル改定が行われますが、共に働く補助者に対する賃金アップ・処遇改善にも繋がる改定と期待しております。

そして今年は、来年に実施される第27回参議院選挙に向け活動の年でもあります。看護職の代表として組織内候補者である「石田まさひろ議員」の後援会発足に伴い、各支部・青年部、新たに活動を始めたOB支部の皆様のお力もお借りし、一致団結！一丸となって頑張らしましょう。

「届けよう看護の声を！ 私たちの未来へ」・・・挑戦する看護が未来を創ります。

私のモットーは「笑顔で感謝」「自律した活動」「未来に挑戦」です。看護職すべての皆様がその実力を如何なく発揮することができるよう、看護連盟活動を展開してまいります。今後とも連盟活動に対しご理解とご協力をお願いいたします。

令和5年 秋の叙勲

瑞宝双光章

大洲中央病院 看護部長

金野 朋子様

受章おめでとうございます



初めての試みで、QRコードからささやかなプレゼントをお送りいたします。



是非、皆様、お試くださいね♥

(ダウンロードしていただくと、きれいにみられるようです)

新年のごあいさつ



日本看護連盟
会長
高原 静子

新春のお慶びを申し上げます。

会員の皆様はどのような抱負を胸に、新しい年を迎えられたでしょうか。

今なお、最前線で感染症に対応して頂いている看護職の皆様に改めて感謝と敬意を表します。

コロナ禍の2021年「公的価格評価検証委員会」の設置が政権公約として公表され、最前線での看護職の活動が国民の理解を得て処遇改善への道が開けました。2022年2月「看護職員等処遇改善補助事業」、10月「看護職員処遇改善評価料」の新設、そして2023年4月「国家公務員医療職俸給表(三)」の改正に繋がりました。しかし、看護職173.4万人の処遇改善に向けては、道半ばです。看護職に追い風が吹いているこの時に、皆様とともに前進したいと思います。

さて、時期は不明ですが、2024年は衆議院選挙の年になるでしょう。また、次期組織内候補予定者の「石田まさひろ議員」の後援会も発足致しました。皆で協力し合い頑張りましょう。

看護連盟は2024年も変わることなく、「現場の課題」を看護政策として、その実現に向け活動し、「看護連盟があつてよかった」と、存在意義を実感できる組織作り、活動を目指していきます。



公益社団法人
愛媛県看護協会会長
久保 幸

愛媛県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年6月、愛媛県看護協会会長に就任いたしました。県内における看護の課題解決に、丁寧に取り組んで参ります。

新型コロナウイルス感染症発生から4年経過し、昨年、感染症法上は5類に移行しましたが、今も対応が続いています。看護を提供して下さっている皆様に、心より敬意を表します。

コロナ禍において、看護職への注目度が高まり、看護の質向上や専門性の発揮、役割拡大等に期待が高まっています。一方で、看護職員不足が課題となっており、昨年10月「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が30年ぶりに改定されました。当県においても、看護職員確保・定着に難渋しており、課題が山積しています。指針改定を好機と捉え、皆様が思い描く看護の提供を目指して、この難題に、辰のように力強く立ち向かって参りましょう。

皆様、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



衆議院議員
あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。今年も新しい年を迎えることができたこと、この平和が先人たちの努力によって守られてきたことに改めて思いをはせます。平和の尊さを、当たり前の日々の暮らしに心から感謝いたします。

少子高齢化が進み、特に地方は厳しい状況にあります。次世代に送り継ぐ日本のための医療介護のありかた、人材育成など多くの課題に取り組んでいく必要があります。少子高齢化が進む中、人材確保のためには看護を“選ばれる職業”にしていかななくてはなりません。

地域が抱える事情はそれぞれですが、人が街をつくり、人が雇用を支えることに変わりはありません。人材育成こそが地域の力となり、日本の底力となります。今できることを、ひとつひとつ丁寧に対応していくこと、しっかり努力して参りますので、今年も引き続き、ご指導いただけますと幸いです。

本年が皆様にとって輝かしい一年になりますようご祈念申し上げます。



衆議院議員
たかがい恵美子

新年明けましておめでとうございます。穏やかな初春に愛媛県看護連盟の皆様のご健勝を慶賀申し上げます。国内外の情勢変化激しい折、一貫して国民福祉の向上にご尽力賜り誠にありがとうございます。

尊厳を重視した包摂性の高い成熟社会を形成していく上では、看護政策をはじめ社会保障制度のさらなる充実強化が不可欠です。各々が幸せを実感できる人生100年時代となるよう、皆様とともに専門職の知見を活かして、変化に対応する公共政策を着実に実現してまいります。

先の臨時国会において、衆議院東日本大震災復興特別委員会の委員長に選任され、党政調では前年に続き、性的マイノリティ特命委員会の委員長を務める他、女性の生涯の健康に関するPTで座長を預からせていただいております。いずれも時機を失することなく解決策を講じるべく、現場優先に広く意見を聴取して、粘り強く議論を展開しております。

各地でご活躍の皆様の笑顔が守られ、ご家族共につつがなく過ごされますことを願い、新年のご挨拶といたします。



参議院議員
石田まさひろ

愛媛看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。「看護婦等の確保を推進するための措置に関する基本的な指針」が31年振りに改定されました。これは、日本看護連盟・日本看護協会から指針改定の要望が看護問題小委員会に提出され、政府へ改定を要請した賜物です。看護師の確保推進という指針の目的を果たすため、時代に即した指針への改定が実現しました。

国会においては、予算委員会理事（次席）、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命いたしました。特に、予算委員会には社会の注目を集める難しい委員会ですが、役目をしっかりと果たしていけるよう尽力いたします。

また、国会対策委員会副委員長として円滑な国会運営に向けて走り回ると共に、厚生労働政策を推し進めていきます。

本年も引き続き、現場の声をしっかりと受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら活動して参ります。



参議院議員
友納 理緒

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様にご国政の場へ送り出させていただいてから約1年半が経過しました。昨年の国会では、参議院の委員会にて、看護職の処遇改善、来るべき有事に備える内閣感染症危機管理統括庁への看護職の積極的な登用、訪問看護への支援等を訴えました。年始に始まった通常国会においては、看多機の定義を明確にする介護保険法等の改正もなされ、看護師出身の弁護士として看護職に関する法律を整備する自身の役割を再確認したところです。

看護職の処遇改善については、昨年の当選後、寝たきりだった医療職俸給表の改定がなされ、選挙で訴えていたことが1つ実現しました。現在は、今年の診療報酬等のトリプル改定に向けて、議論が加速してまいります。この改定が皆様の給与アップに繋がるようにしっかりと取り組んでまいります。

看護の現場の声を国政に！ 本年が皆様にとってよりよい一年となりますよう祈念致します。

新年あけまして おめでとうございます。



たのしく つながりを大切に

OB支部のご紹介とごあいさつ

OB支部 支部長 巻田 すみ子



新年あけましておめでとうございます。今回、「連盟あいひめ」でOB支部を紹介して頂けるようになったこと、とても嬉しく、これまでにご協力頂いた皆様のお陰と感謝しております。

令和3年7月、役員会でOB支部を立ちあげましょう！と提案しましたが、まだ全く形の整わない中、吉田会長が申請書を提出してくださり、令和3年12月20日、大島敏子会長から支部としての承認を頂きました。令和4年3月18日には事務局のご協力により、OB会・賛助会員会を開催することが出来ました。組織委員の皆様のご協力を得て、組織図、OB支部規約もでき、鈴木ルリ子先生から原稿を戴き、OB支部だよりの発行もできました。友納議員の選挙では支部長さんたちからの声かけもあり、たくさんのOBが応援に駆け付け、投票に行き、当選に貢献できたのではと思っています。

令和5年度やっと東・中・南予の3ブロックの合同役員会が開催でき、そして、それぞれのブロックでの役員会に繋がっていくことができました。各ブロックで楽しい交流の輪を広げ、看護協会、看護連盟の目標達成に貢献していくとともに、明るく元気なOB支部を作っていきたいと思います。

今現役の皆様もいずれはOB支部で一緒にごがんばりましょう。



OB支部 東予ブロック長 伊藤 千鶴

新年あけまして、おめでとうございます。令和5年6月3日に愛媛県看護連盟OB支部合同役員会が開催されました。そこでは、巻田支部長はじめ9名の支部役員が集まり、今後のOB活動について話し合われました。それを受けて、東予ブロックでは令和5年11月13日、鎌倉連盟会長、巻田支部長、八木副ブロック長、安藤副ブロック長、伊藤の5名が集い、今後のOB活動としての方向性、東予ブロック全体での会員確保に向けての活動について具体的に話し合いをしました。看護協会の政策実現に向けて、私たちにできることは何か、OBだからこそできることがあるのではないかと、熱く楽しい時間となりました。今後、「ザ・東予連」として地道に活動して参りたいと思います。



OB支部 中予ブロック長 大西 満美子

新年あけましておめでとうございます。今年こそ世界が穏やかな年となることを祈りたいと思います。

OB支部中予ブロックの役員は、光峰常美さんと鋪村加代子さんと私の3人で、昨年はOB支部担当の巻田支部長、谷崎幹事長との5名で2回、OB会員についての情報交換をしましたが、情報が少なく現況がわからない方々が多いことがわかりました。

今年は現存のOB名簿の方々の現況を調査することや、連盟には正会員以外に特別会員や賛助会員があることをPRして、入会していただく方法を検討していきたいと思います。



OB支部 南予ブロック長 鈴木 文江

明けましておめでとうございます。

OB支部南予ブロックの鈴木文江です。

OB支部南予ブロックは立ち上がってまだ日も浅く活動は緒に就いたばかりですが、まずは会員を増やすこと、南予のOBの方に声かけを行い入会して頂くことから始めてまいります。

以前会員だった方たちは人脈も豊富で頼りになる存在です。一人でも多くの仲間を増やし、来年に向けた組織固めの年にしたいと思っております。

高齢になりどこまでできるか分かりませんが、皆様のお力添えを頂きながら私たち(看護職)の代表を国政に送るという目標に向かって頑張る所存です。

どうぞよろしくお願い致します。



青年部のご紹介とごあいさつ

青年部代表 済生会今治病院 長山 幸仁

新年あけましておめでとうございます。

3年にわたり青年部代表を務めさせていただき、心より感謝申し上げます。コロナ禍の中、拜命を受けた当初はリモートの研修が主となり、皆様と直接交流する機会が少なくなりました。しかし、5類移行後は徐々に対面での研修が増え、皆様との交流が活発になりつつあることをうれしく思っております。

愛媛県看護連盟の会員数の半分近くは20～30代の若い世代(青年部)が占めています。そのため私は、愛媛県看護連盟の特徴である青年部が、組織の土台として重要な存在であることを強く認識しています。青年部は新規入会者フォローアップ研修やポリナビワークショップなど、多岐にわたる研修の企画や運営に携わり、連盟活動を支えています。また、実際の議員を招いての懇談会など、様々な企画を通じて地域との結びつきも深めています。

青年部代表として昨年6月には全国青年部代表者会議、日本看護連盟通常総会への参加、国会の見学など、全国規模での活動も経験しました。この経験を通じて、全国の仲間たちとの意見交換、国会議員との対話が、看護の未来について深い洞察を得るきっかけとなり、自身にとってもかけがえのない経験となりました。その他としてリモートで定期的に全国ブロックミーティングが開催され、各県の青年部の活動状況の報告やZ世代に対する選挙戦略について意見交換などを行っています。

会員の皆様が連盟への理解を深め、看護と政治の繋がりに関心を寄せ、職場環境の向上に貢献することが、連盟の組織力を向上させる鍵であると確信しています。今後は地元のイベントでの参加を増やし、病院だけでなく地域全体に看護連盟の存在を広めるための活動の幅を広げていく予定です。看護連盟青年部の基盤を一層強化し、看護の代表が国政で活躍できるよう、引き続き力を注ぎたいと考えています。

これからも看護連盟青年部の更なる発展に向け、皆様のご協力をお願いいたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。



青年部副代表 宇和島徳洲会病院 松本 司

新年明けましておめでとうございます！皆様には、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

日頃から青年部の活動にご理解、ご協力頂きありがとうございます。昨年からは、青年部副代表として看護連盟の活動に参加させて頂いております。研修での講義やZOOMでの県別会議を通して様々な方と関わり貴重な経験をさせてもらっていると同時に、多くの方に支えられていると実感しています。これまでの私は政治や看護の処遇についての関心は決して高くありませんでしたが、活動を通して少しずつではありますが、看護連盟の役割の重要性が理解できました。

昨年からは青年部として集まる機会も増えており対話をする事の重要性を感じています。若い世代の方が参加しやすい研修を企画し政治離れに歯止めをかけることや、現場の声が届くように努めていきたいと思っています。また、自分自身のスキルアップのために興味や専門性のある分野に挑戦できるよう取り組んでいきます。



昨年の南予青年部研修



青年部東予ブロック長 十全総合病院 酒井 達哉

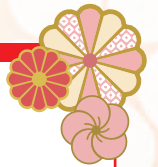
皆様、新年あけましておめでとうございます。青年部東予ブロックは6施設14人で活動しています。

活動が低迷していたコロナ禍の間に、ブロック長はじめ委員のほとんどが入れ替わりました。コロナ禍が明け、昨年11月に現ブロック委員として初めて主催をした新規入会者フォローアップ研修を行いました。研修を主催するにあたり、9月より打ち合わせを重ね、委員間でも少しずつコミュニケーションが取れるようになってきました。



委員のほとんどが20歳代で、自分たちも感じている連盟=政治というイメージを研修で打開するため様々な知恵を絞りました。研修当日は各グループで委員がファシリテーターを務め、飲食を交えながら和やかな雰囲気の中で研修を終えることができました。

これからも委員の親睦を深め、より一層団結力を強くし、来年にある参議院議員選挙の得票数に繋がるよう楽しく活動をしていきます。



青年部南予ブロック長 西予市立野村病院 河野あずさ

新年明けましておめでとうございます。日頃から連盟活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。私が青年部役員の活動に携わり早4年が過ぎようとしています。コロナ禍を経験し、色々制限がある中で連盟活動もリモートやソーシャルディスタンス等、これまでとは形を変えて行ってきましたが、今年からは5類に移行となり、集合研修やグループワーク等、連盟活動も以前のように活気が戻ってきています。これからも元気に明るくをモットーに、皆さんに少しでも楽しんで連盟活動に参加していただけるよう、私たち青年部もより一層邁進してまいります。



本年も笑顔あふれる心豊かな一年になりますようお祈り申し上げます。

中予ブロックのご紹介は、都合により次回以降に掲載いたします。ご了承ください。

ポリナビワークショップ in 愛媛 開催決定

「患者さんに好印象を持ってもらう看護師のメイクアップ講座」(仮)



昨年のポリナビ愛媛

日時/令和6年2月17日(土) 13:00~15:00
会場/ホテルマイステイズ松山 3階「ドゥエミーラ」

～内容～

- ・肌知識やスキンケア(マッサージ)のやり方を学び、講師による実演(1名)
- ・目元のポイントメイクをグループワークで実践してみよう
- ・年齢層別にメイクのプチ知識を学ぼう

講師:株式会社スマートブリッジ 後藤和美先生

男性・看護学生のご参加も大歓迎

愛媛県看護協会・看護連盟会員研修

2023年9月16日(土) 10:00~12:00 / ANAクラウンプラザホテル松山 / 参加者数 108名

西条中央病院 村上 笑子



今回、愛媛県看護協会・看護連盟会員研修に参加しました。友納理緒議員の活動を知る貴重な機会であり、とても精力的に活動されているということがわかりました。

多くの委員会活動、看護現場の視察、さらに各省市とのやり取りでは顕在化する前の問題を伝え要望がその後どうなったかを確認するなどされていました。特に印象深かったのが、看護のことだけを議論する場である厚生労働部会看護問題小委員会の存在でした。この議会は議員を通じて看護協会からの要望などを議論していることがわかり、看護協会およ

び連盟の活動は自分たち現場の声を届けるための一歩であることを再認識しました。また、議員は法律家でもあり、看護職の専門領域、業務範囲を守るような細かな法整備にも目を向けられ活動していることもわかりました。今後、看護の諸問題が少しずつ改善され長く働き続けられる環境になるよう、できる限り活動に協力していきたいと思えた有意義な研修でした。

多くの委員会活動、看護現場の視察、さらに各省市とのやり取りでは顕在化する前の問題を伝え要望がその後どうなったかを確認するなどされていました。特に印象深かったのが、看護のことだけを議論する場である厚生労働部会看護問題小委員会の存在でした。この議会は議員を通じて看護協会からの要望などを議論していることがわかり、看護協会およ

び連盟の活動は自分たち現場の声を届けるための一歩であることを再認識しました。また、議員は法律家でもあり、看護職の専門領域、業務範囲を守るような細かな法整備にも目を向けられ活動していることもわかりました。今後、看護の諸問題が少しずつ改善され長く働き続けられる環境になるよう、できる限り活動に協力していきたいと思えた有意義な研修でした。

今後、看護の諸問題が少しずつ改善され長く働き続けられる環境になるよう、できる限り活動に協力していきたいと思えた有意義な研修でした。



愛媛県看護連盟看護管理者研修

「キャリア後期に向けた看護職 人生の組み立て方」

～40代・50代から考える～に参加して

2023年10月21日(土) 13:00~15:00 / ANAクラウンプラザホテル松山 / 参加者数 69名

一般財団法人永頼会 松山市民病院 藤岡 康江



愛媛県看護連盟管理者研修に参加しました。講演で、「生涯現役」の看護師であるための準備として、自身

のキャリアについて向き合い、主体的にキャリアを開発していくキャリア自立が必要であることを述べられました。キャリアデザインは自己実現に向かうことであり、ありのままの自分を認め「承認」することが必要であると言われました。しかし、私自身を承認することが恥ずかしく、受け入れがたい年代です。キャリアデザインを行うにあたり、「自分時間」をデザインし、

「自分の強み」を見つけ、経験の棚卸をすることが必要で、自分の強みを表明することは大切であることを学びました。また、強みを他者からフィードバック、周囲の人にもフィードバックすることも必要となります。強みを表明し、一時立ち止まって自分自身のキャリアについて考えることで、自分らしく看護師として今後の人生を考えていきたいと思えます。



新任支部長・役員・リーダー等研修に参加して

2023年11月18日(土) 10:00~12:00 / ホテルマイステイズ松山 / 参加者数 59名

松山西病院 濱田 味代



2023年11月18日(土)愛媛県看護連盟新任支部長・役員・リーダー等研修に参加しました。石田まさひる参議院議員からのビデオメッセージで始まり、青年部代表の活動報告、副会長の看護連盟会員を育てるリーダーの役割についての話がありました。

私は、初めて看護連盟の組織活動に参加したのですが、各議員の方々が、看護職の代表として、政治の場で意欲的に看護政策に取り組み、その結果、認

知症ケア加算の制定や看護職の処遇改善に繋がった事を知りました。また、研修参加者による「支部長・リーダーの役割」についてのグループワークでは、慢性的な看護師不足に加え、看護の心より業務を教える事に時間を割いている現状など、それぞれ違う施設に共通する悩みがある事を知りました。看護連盟登録者の約半数が青年看護職者とのこと、これからの看護を担う若い世代の方々の思いやリアルな現場の声を政界へ届け、看護の可能性を広げる活動を応援したいと思います。



中予地区新規入会者フォローアップ研修に参加して

2023年10月14日(土) 10:00~12:00 / ホテルマイステイズ松山 / 参加者数 36名

南高井病院 篠崎 奈々

10月に開催された中予地区新規入会者フォローアップ研修に参加させて頂きました。私はこれまで看護連盟の研修に参加したことがなく、看護連盟の役割や看護協会との違いなどを十分に理解できていませんでした。研修を通して看護連盟が担う役割、選挙へ看護師が参加することの必要性を学びました。

今回の研修ではグループワークを通して、様々な医療機関で働く看護師と現在の労働環境における改善点等を話し合いました。どの医療機関で働く看護師も皆同じような悩みや改善点を挙げていました。そういった声を届けていくために私たち看護師が1人でも多く選挙に参加し、看護師の代表を政界へ送ることが必要不可欠だと感じました。

研修を受ける前までは、選挙への参加をどこか他

人事のように考えている部分がありました。私たち看護職の労働環境、処遇改善のため多くの看護師が選挙参加の意識が持てるよう、まずは自分自身の周りに伝えていけたらと思いました。



南予地区フォローアップ主権者研修

2023年10月14日(土) 10:00~11:30 / 宇和パークホテル / 参加者数 26名

宇和島徳洲会病院 中川 義崇

10月14日に開催された南予地区フォローアップ主権者研修に参加させて頂きました。私は今年度より看護連盟の青年部に所属しており、青年部としての初の活動でした。研修では、青年部副代表の松本司氏より「主権者研修・看護連盟について」と、松山市議会、松本久美子議員から「看護連盟役員としての役割」について分かりやすく講演して頂き、市議会議員の業務内容や、看護と国政のつながりなどを知ること、看護連盟の役割について更に理解を深めることができたのではないかと思います。

コロナも5類となり、懇親会を通して各施設と情報共有できたことも大きく、有意義な時間を過ごすことが出来ました。アンケートでは「もっと交流を深

められる研修がしたい」などの意見もあり、看護連盟青年部の一員として、今後の活動に活かしていきたいです。



東予地区新規入会者フォローアップ研修に参加して

2023年11月25日(土) 10:00~12:00 / リーガロイヤルホテル新居浜 / 参加者数 54名

済生会今治病院 早野聖梨奈

フォローアップ研修では、看護連盟の活動と役割について学びました。政治について意識が低かった私も講演を聴き、自分の1票の持つ意味や重さを感じました。より良い環境で自分らしく働けるよう権利を放棄せず、選挙に興味を持ち政治について考え積極的に参加していこうと思えました。

グループワークでは悩みや不安、理想の職場についてお菓子を頂きながらリラックスした雰囲気でお話し合い、交流することができました。

井原巧議員のお話を聴き、看護師にとっては何人もいるうちの患者であっても、患者にとってはその日担当のたった1人の看護師であるため、もっとも身近な存在として代弁し、心のサポートをしていくことが

いかに大切に気づくことができました。

患者に寄り添い、最良の看護が提供出来るよう日々勉学に励んでいこうと思います。興味深く楽しい時間を過ごせて、来年度の新人看護師の方にも是非参加して欲しい研修内容でした。



南予地区合同役員・リーダー研修会に参加して

2023年11月25日(土) 10:30~12:30 / 愛媛県歴史文化博物館 / 参加者数 45名

西予市民病院 菅家真善美

11月25日に連盟の意義、活動を理解し会員全員に伝え、広めるために役員・リーダーとしてどう行動するかを学ぶ目的で参加しました。松山市議会議員・松本久美子先生を迎えリーダー研修会が開催され活発な意見が飛び交い有意義な研修会となりました。

講演受講後、南予地域の活性化に向けて政治に望むこと、そのために自分たちが出来ることとは何かをグループワークする中で話し合いました。特に高齢化する南予においては、病院改革をはじめとし地域改革も必要であり、働きやすい職場・魅力ある街づくりが大切で具体的に地域格差のない給与体制や空き家利用にて住居のリーズナブルな価格提供などの意見がありました。このような意見を議会・国会に持ち上げていくには看護協会の政策提言活動、看

護連盟の政治活動が重要であり、獲得票の数値が重要である事も今回の研修で学びました。

看護師の未来を守るためにも連盟活動を理解して貰う事が今後の発展に繋がると考えます。



中国・四国ブロック看護管理者・看護教育者 看護政策セミナー

2023年11月25日(土) 9:45~16:00 / 愛媛看護会館 / 参加者数 4名

松山赤十字病院 堀内 慈子

今年度から中予第6支部支部長として連盟活動に参加させていただいています。今回のセミナーでは衆議院議員・林芳正議員が「歴史の転換期における日本外交」について、他3名の講師の方から「現役世代の急減、DXの進展により看護はどう変わるか」、「日本看護協会の重点政策と重点事業」、「Z世代の会員確保に向けたアプローチ」について講演していただきました。

生産人口が減少する中、看護要員の確保・定着、夜勤ができる看護師の確保、安全な夜勤体制、超過勤務時間の削減、ハラスメントへの対策と対応など看護現場の課題は山積しています。当院でも喫緊の課題として取り組んでいるところです。

しかし、病院単位では改善できないことが多く、

処遇改善や支援制度などは、連盟として国政に働きかけていくことが、とても大切だと思います。看護のこれからのために、支部長として今後、少しでも多くの会員の獲得に努めていきたいと思っています。





第27回参議院議員選挙

日本看護連盟組織内候補予定者は
参議院議員

石田まさひろ先生

来年度会員研修にて愛媛県来県決定!

日時：令和6年5月11日(土) 10:00～

会場：愛媛県看護研修センター

プロフィール

看護師・保健師。1967年 奈良県大和郡山市生まれ。兵庫県・甲陽学院高等学校卒業。1990年 東京大学医学部保健学科卒業。在学中は応援部の活動に精力を注いだ。当時ほとんどいなかった男性の看護師として聖路加国際病院(内科)東京武蔵野病院(精神科)に勤務。その後、日本看護協会で政策企画室長として看護関連政策の立案・調整に従事。続いて38歳で日本看護連盟幹事長に就任し各級選挙のかじ取りをする。2013年 比例区(全国)にて参議院議員初当選。現在2期目。参議院厚生労働委員会委員長など多くの役職を担う。

看護の未来をつくるのは、会員一人ひとりの力です!

会員募集中

年会費

- 正会員 8,000円
(愛媛県看護連盟3,000円 日本看護連盟5,000円)
- 特別会員 8,000円
- 賛助会員 一口1,000円より
- 学生会員 無料



現職を退職された後も、看護の未来のために、連盟会員として是非継続を!
友人・知人でまだ会員でない方がおられましたら、入会を勧めていただき各支部、各施設
1名からでも会員増を目指しましょう。
入会申し込みは、愛媛県看護連盟までご連絡ください。

編集 後記

あけましておめでとうございます。日々多忙な業務のなか看護連盟の活動にご参加いただきありがとうございます。

令和7年度(第27回)参議院議員選挙に向け今年は組織内候補者石田まさひろ先生を国政に送り出すための準備の年です。

上昇気流(龍)に乗って、活動を盛り上げていきましょう。

愛媛県看護連盟
HPはこちら

